

世界糖尿病デー2023 啓発街頭活動

ブルーライトアップ



北九州

11月14日は、国連で定められた世界糖尿病デー「WDD」。
この日を含む1週間は全国糖尿病週間とされ、ブルーサークルをシンボルマークとして、
世界各地で建築物のブルーライトアップとともに糖尿病の予防・治療に対する啓発活動が行われています。

ライトアップ 11月12日 ~ 14日
(日曜) (火曜)

小倉城・チャチャタウン小倉 小倉駅周辺・黒崎駅周辺

EVENT 開催日：11月12日（日曜） 会場：小倉井筒屋クロスロード

14：30～17：30 血圧・血糖測定、栄養・医療相談

14：30 開会あいさつ

15：00 トークショー

社会医療法人製鉄記念八幡病院

理事長 土橋 卓也 先生

国家公務員共済組合連合会新小倉病院

糖尿病センター長 藤本 良士 先生

16：00 リズム体操

社会医療法人製鉄記念八幡病院

理学療法士 池永 千寿子 先生

主催：福岡県糖尿病対策推進会議、福岡県糖尿病協会北九州地区ブロック協議会

共催：北九州市 北九州CDEの会

後援：(公社)北九州市医師会



ホームページ
アドレス

11月14日は世界糖尿病デー

world diabetes day
14 November



糖尿病とは…

食べ物に含まれるブドウ糖は体内に取り込まれると、エネルギーとして利用されます。しかし、インスリンの作用が弱いとブドウ糖(血糖)を上手<利用できず、血糖値が高くなります。このような状態が続くと様々な合併症を発症します。

▶健康診断を受診し、血管の状態を把握しましょう。

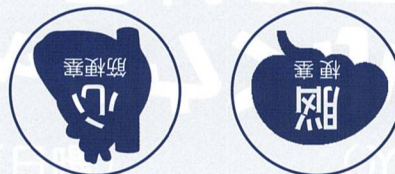
▶糖尿病と診断された人は、定期的に医療機関を受診しましょう。糖尿病連携手帳を活用しましょう。

血糖値が高い状態が続いていると、
血管が傷ついていきます

太い血管が傷つく…



傷ついたところにはコリスチロールなどがたまり「プラーク」ができ、フックが破裂すると…



脳梗塞や心筋梗塞などが
起る可能性が高まります。

細い血管が傷つく…



網膜症や腎臓障害、神経障害などが
起る可能性が高まります。

偏見にNo!

糖尿病をもつ人は

あなたと同じ社会で活躍できる人です。

広めよう知識 高めよう共感 糖尿病GNネット